



goodroute.jp

時と道と手段。ルートは1つじゃない。

GOOD ROUTE

実施主体：国土交通省中国地方整備局岡山国道事務所、岡山大学大学院環境生命科学研究科、HIDETO SATO DESIGN、日本工営(株)

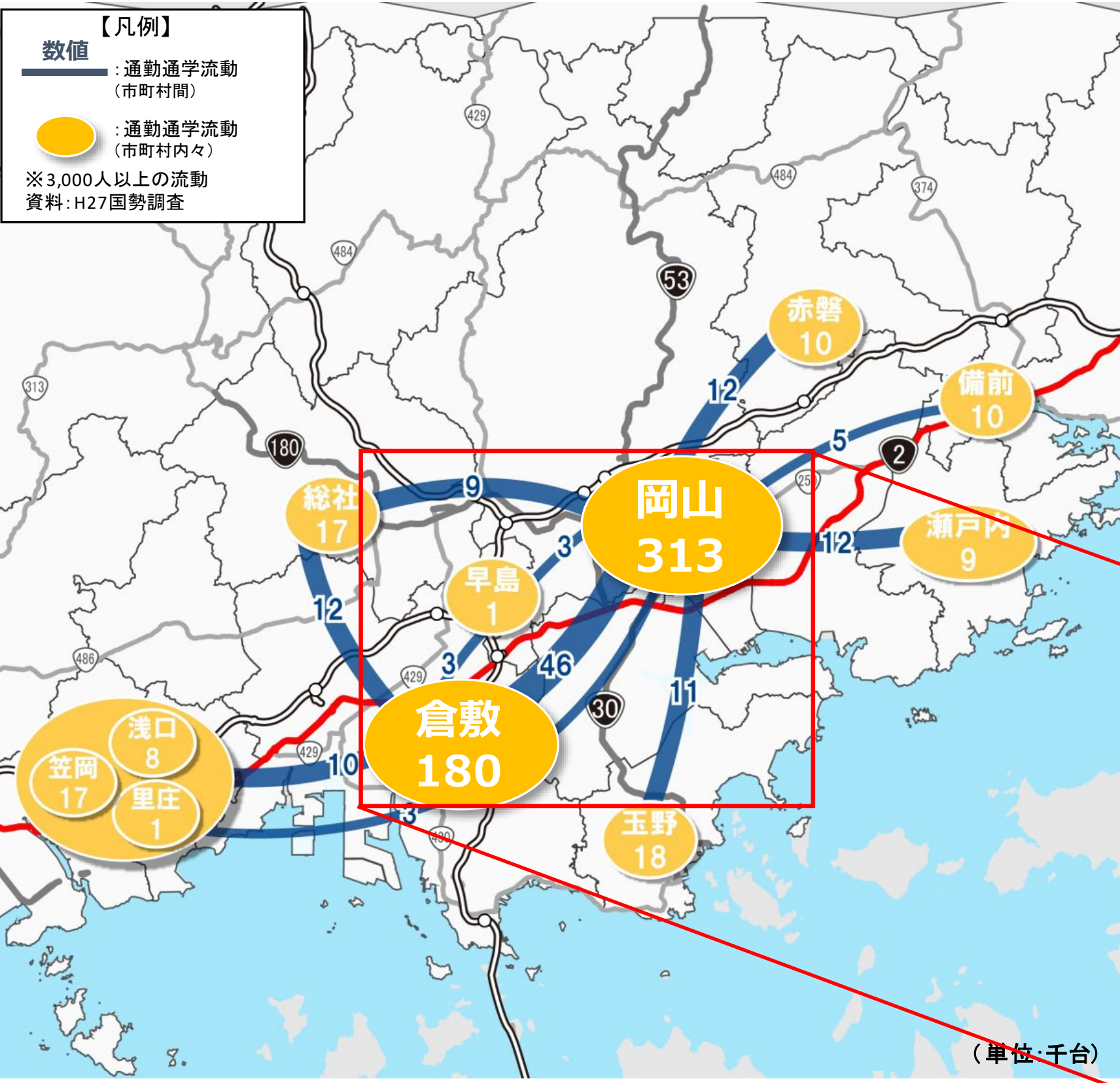
岡山倉敷都市圏におけるMM施策の「GOOD ROUTE」の2年目の取組と中長期の展望

- 要旨**
- ✓ 国道2号を中心とした通勤・通学時の渋滞緩和・環境改善等を目指し、ソフト施策を统一的に周知していくための総称「GOOD ROUTE」を活用した取組を実施した。
 - ✓ 2021年度は広報活動として、横断幕の掲出、ラジオ放送、動画作成（朝活、企業インタビュー）等を行った。また、渋滞を避けて移動していただくことを目的として、朝活に着目した取組（朝活スタイル）を実施し、取組の課題整理として、アンケート調査やアイデアソンを実施した。
 - ✓ 今後は、認知向上を図るとともに、ハード整備やソフト施策の両輪での情報発信のもと、企業や地域住民への浸透や動機付けの提供を行う。

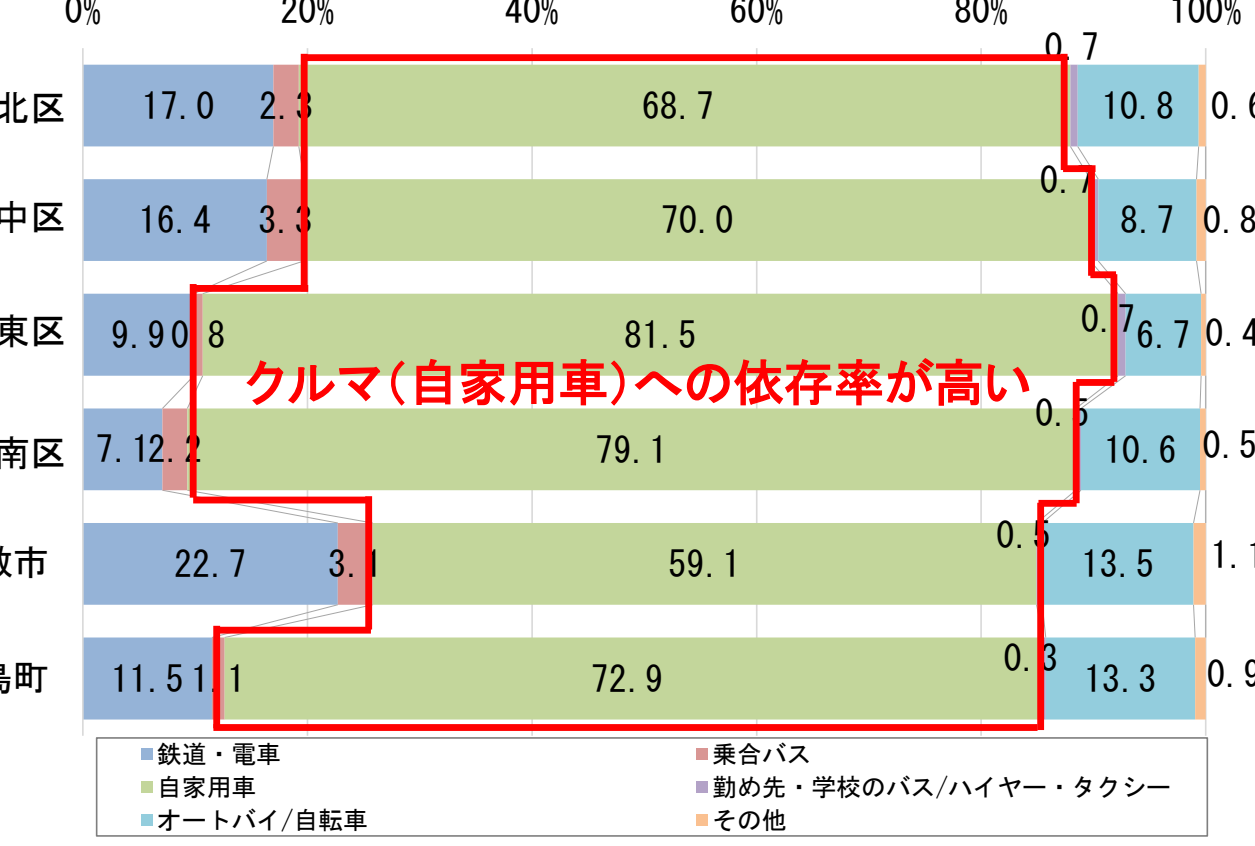
取組の背景、MM施策の総称「GOOD ROUTE」

- 岡山都市圏を中心とした通勤通学の状況を見ると、岡山市以西との結びつきが強く、通勤・通学手段としてもクルマ（自家用車）への依存度が高いことが分かる。
- 行政区単位でも倉敷市方面と南区・北区との結びつきが強く、国道2号をはじめとした東西方向の流動が多い。

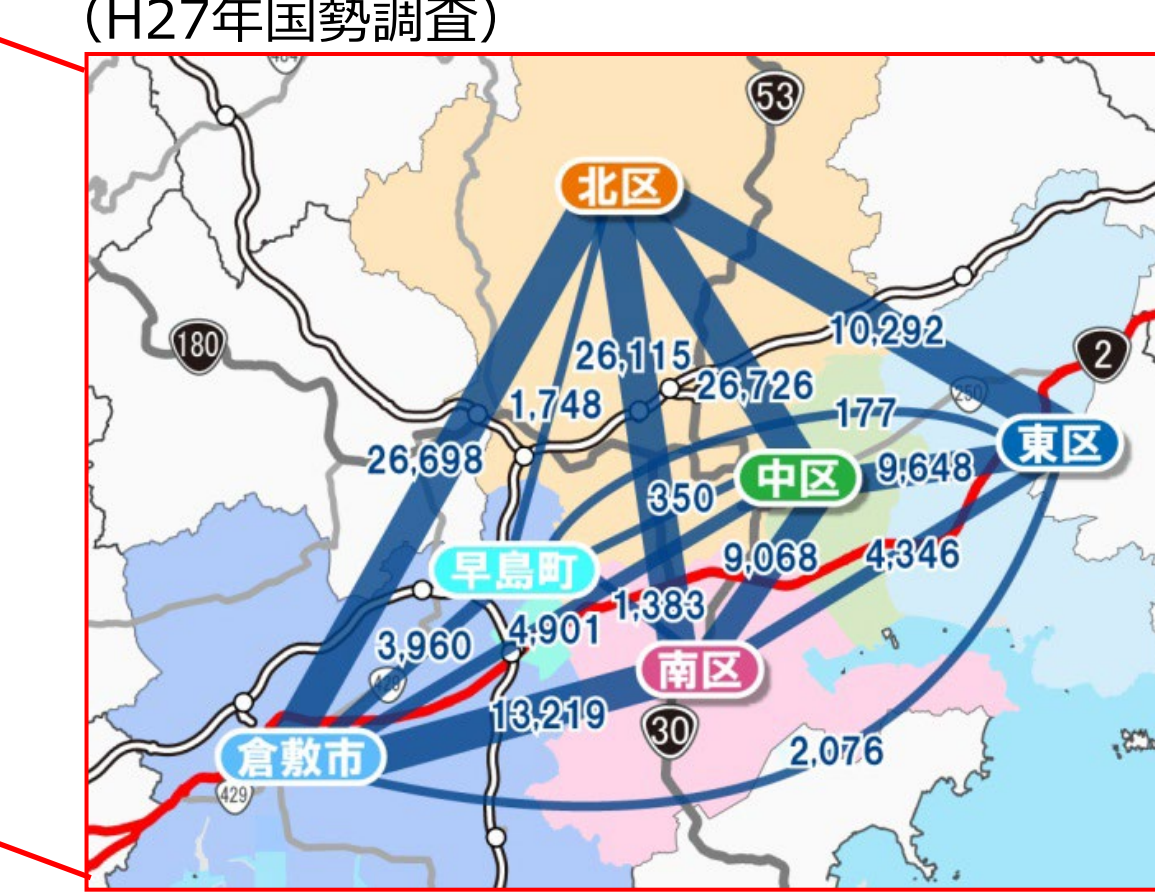
■市区町村別の通勤・通学流動（H27年国勢調査）



■岡山県内の他市区町村への通勤・通学利用交通手段割合（H27年国勢調査）



■国道2号岡山～倉敷間に関わる通勤・通学流動（H27年国勢調査）

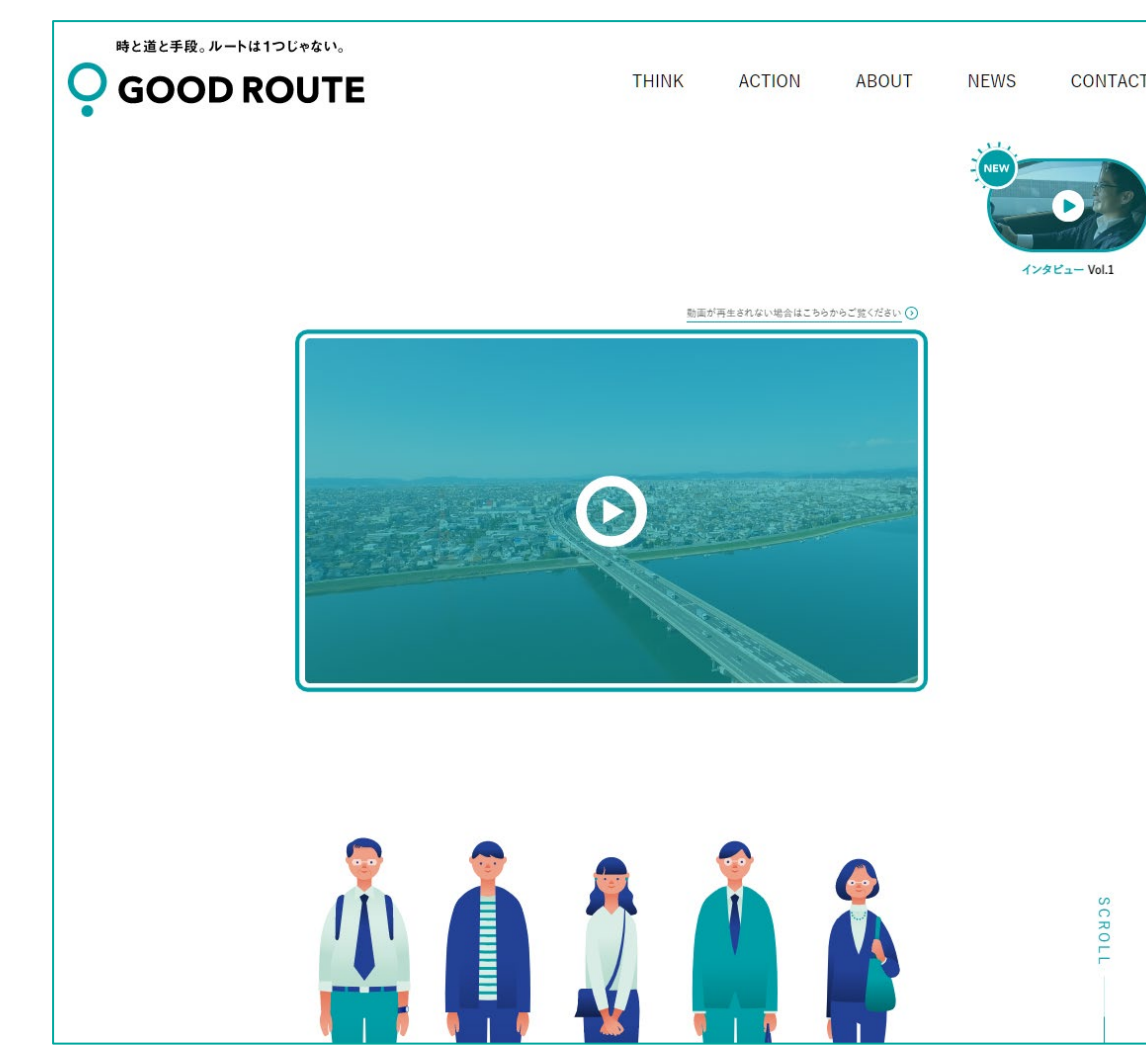


- ソフト施策として、ノーマイカーの取組（スマート通勤おかやま）、時差通勤の呼びかけを実施しているが、各種施策の情報発信が単発で実施されており、渋滞緩和・環境改善の取組に向けた統一的な情報発信が必要である。
- そのため、2019年度に岡山倉敷都市圏のMM施策を统一的に周知していくためにMM施策の総称（ロゴマーク、キャッチコピー）である「GOOD ROUTE」を作成した。

■MM施策の総称「GOOD ROUTE」



■ホームページ作成（2020年）



■スマート通勤おかやま（2021年）



各種施策を統一的に周知するための総称を追加

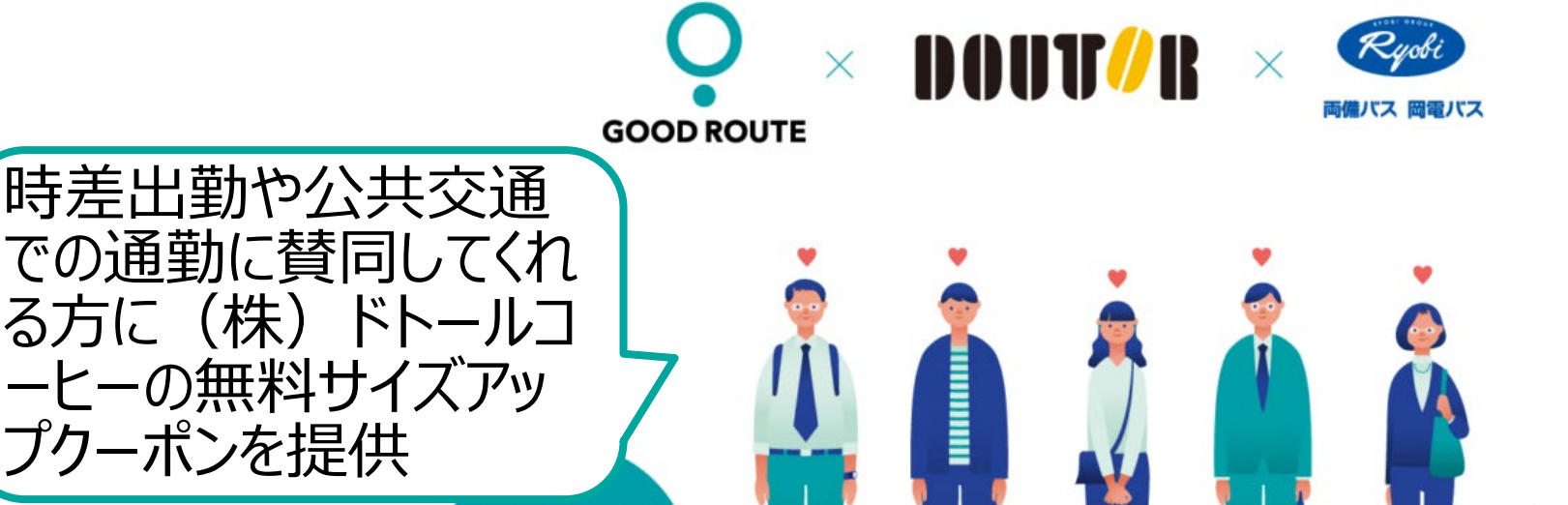
「GOOD ROUTE」の2021年度の取組

- 時差出勤等の渋滞ピーク時間を避けた移動を促進する取組「朝活スタイル」を2020年度から実施している。2021年度には、(株)ドトールコーヒーとの連携、朝のクラブ活動を実施した。また、プロモーション活動として、「朝活スタイル」のロゴ、取組イメージをまとめた動画を作成した。
- 「『朝活スタイル』により『楽しく』渋滞を減らすためのアイデア出し」をテーマとして、①企業に求めること、②個人1人1人でできることについて、アイデアソンを行った。その結果、普段は日中のみ営業の施設に期間限定で早朝から営業してもらうことにより、通勤時に利用できるようにする取組や、朝早くから開いている施設を一覧マップにする取組が提案された。
- その他のプロモーション活動としては、GOOD ROUTEの取組を行っている企業の方へのインタビュー動画の作成、横断幕、デジタルサイネージ、ポスター、ラジオ放送による周知を行った。

■朝のクラブ活動（写真教室）



■朝活スタイル



時差出勤や公共交通での通勤に賛同してくる方に(株)ドトールコーヒーの無料サイズアップクーポンを提供

■朝のクラブ活動（ノルディックウォーク教室）



【両備ホールディングス(株)と連携】



公共交通の車内に、クーポンのダウンロード画面へリンクする二次元コードを掲示

■アイデアソンの実施結果

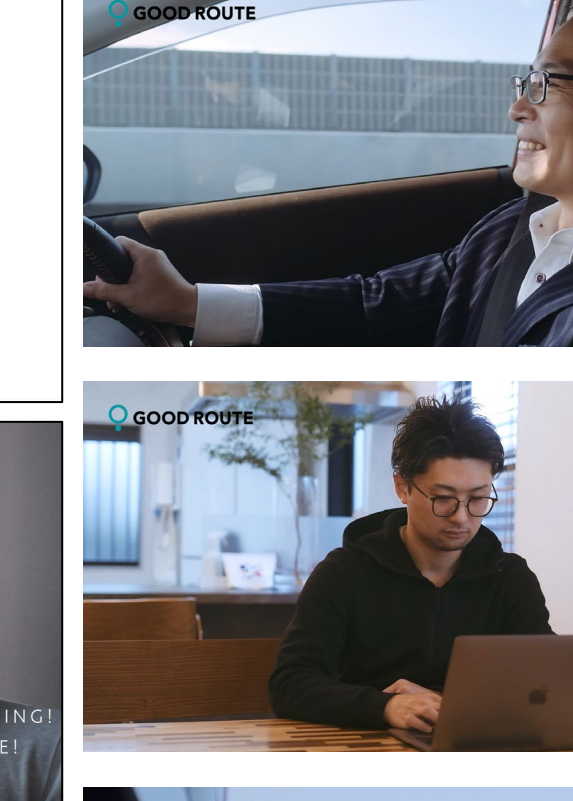
「『朝活スタイル』により『楽しく』渋滞を減らすためのアイデア出し」

A班のアイデア	選択：①企業に求めること、②個人1人1人でできること
【朝活でWin-Win】	<ul style="list-style-type: none"> ・普段は日中しか開いていない施設を早朝から営業して、通勤時に利用できるようにする ・利用者は普段使えない施設が使える ・施設運営者にとっても宣伝になる（渋滞緩和や環境対策への貢献、SDGs） ⇒通勤者・施設運営者双方にメリットを与える視点から提案
B班のアイデア	選択：②個人1人1人でできること
【朝活マップで、元気に、おいしく、ストレスフリー】	<ul style="list-style-type: none"> ・朝早くから開いている飲食店、公園、スポーツジム等の施設を一覧マップにして情報提供する ・施設情報は一般の方から集め、採用されたら特典を付与 ・実際に朝活をして、写真をSNSにアップすると特典を付与 ・特典はポイントにし、貯まると提携している施設のクーポンと交換 ⇒朝活の実施方法を提示する視点から提案

■動画（朝活スタイル）



■動画（インタビュー）3種



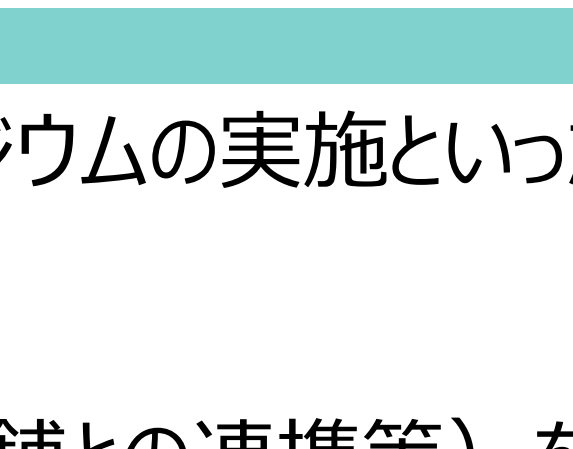
■横断幕



■ポスター（公共交通）



■デジタルサイネージ（岡山駅構内）

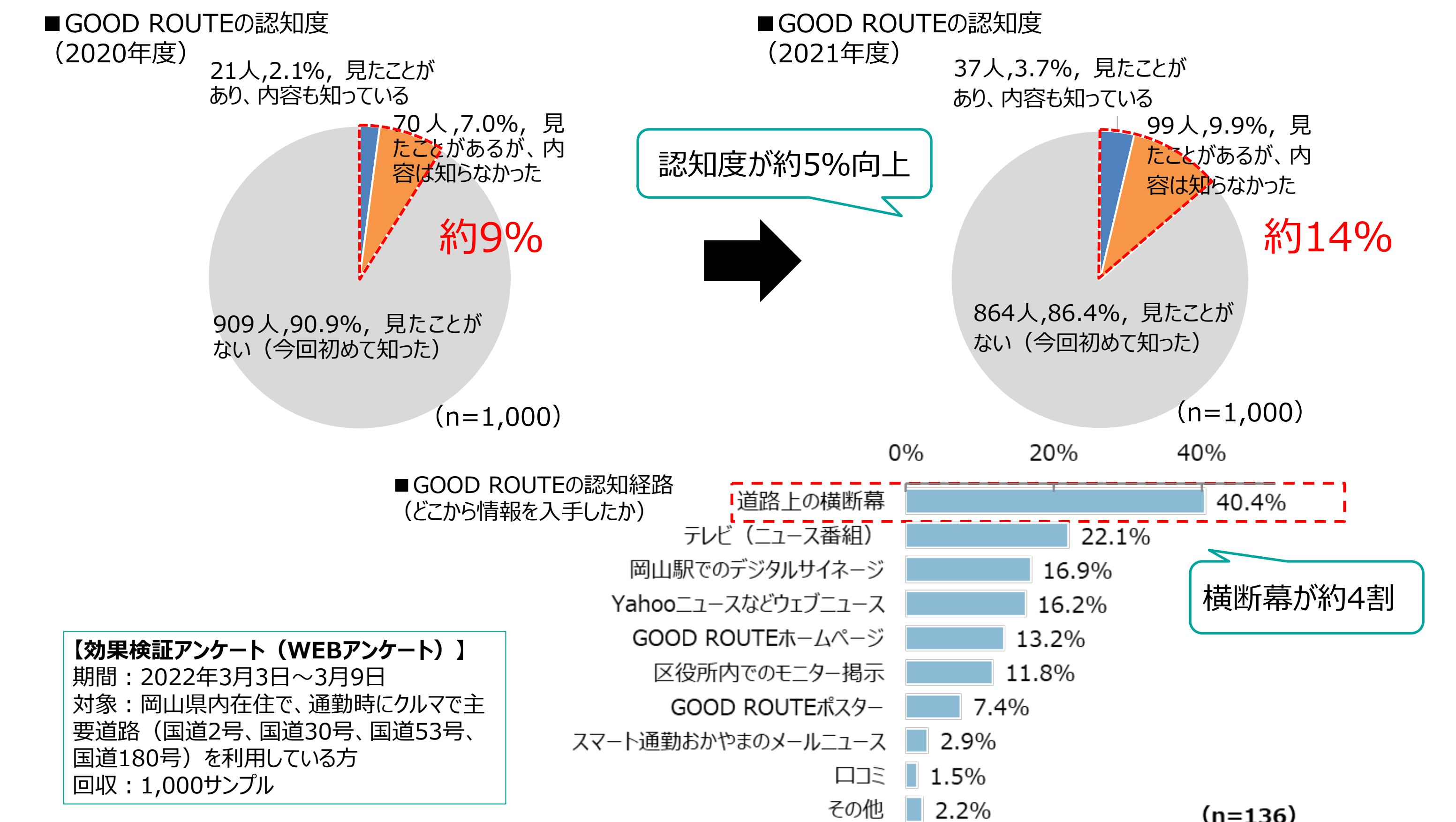


■ラジオ放送



2021年度の取組結果

- 効果検証アンケートより、GOOD ROUTEの認知度の向上を把握した。なお、知ったきっかけとしては、「歩道橋の横断幕」が最も大きな効果を示した。
- 岡山倉敷都市圏にある従業員300名以上の企業を対象とした企業アンケート調査から、「時差出勤」、「在宅勤務」への協力意向は高いが、企業の就業規則等により認められていないため協力が難しい方も多数存在することがわかった。「高速道路の利用」への一定数の協力意向も把握できた。



今後の取組方針

- 企業訪問（時差出勤・在宅勤務等の協力依頼）、シンポジウムの実施といった民間企業への呼びかけを行う。
- 高速道路と連携した社会実験を検討する。
- 朝活の推進（朝活リストの作成、国道2号迂回路の沿道店舗との連携等）を行い、時差出勤、経路変更を促進する。
- 横断幕の掲示、民間企業へのインタビュー動画の作成等で継続的に周知活動を行う。
- 観光地の渋滞対策としてAI活用を想定した実証実験を実施する。

